

TECUM 6月拡大定例理事会

TECUM 理事各位、事務担当者の皆様、特別 guest の米谷様

2019年6月4日

長岡 亮介

1 審議・決議事項

議案第 1 号 認証 NPO 法人の絶対認証について会員の努力を理事会先頭に立って奮起する

- 具体的な行動計画案 1: 一般会員 1 人につき 賛助会員 2 人 以上
- 具体的な行動計画案 2: 広報活動 (迅速な成算あるは疑問か)

議案第 2 号 2019 年度の 9 月の研究会, 2 月の研究会の組織、運営についての弾力化と充実化

- Work Shop の充実の可能性
- 実施レポートのような途中段階の発表、査読体制の緩解

議案第 3 号 2019 年度「数学教育藤田賞」の顕彰プロセス

- 1 顕彰対象の理念「良い数学の先生」像の提起
- 2 顕彰の広告、顕彰教員の自選、他薦
- 3 自選 / 他薦] 「良い教師」の証明: 生徒の声、周囲の声、実践についての論考、推薦状
- 4 公式顕彰委員会の組織
- 5 2019 年? 月? 日表彰式

議案第 4 号 2019 年度の事業経費について (2018 年度認証申請時にすでに提出) これは所轄庁意向を聞く必要がある。

2 理事会からの報告事項

議案第 1 号 緊急かつ微妙な事項

- 1 研究会資料の配布方法案
 - 一般会員には、法人化後は電子ファイルは公開

- 物理的な冊子は、当日で財産的には廃棄。その代わり、学術的な扱いを担保。そのために残部の処理を事務局準備室のある赤坂志塾に依頼。頒布を希望する人には、赤坂志塾から有料で頒布
研究会誌は、一般会員無料+送料手数料 その他の人は 1,500 + 送料手数料
Luncheon seminar などは一律 500円

- 送料、発送手数料は赤坂志塾に委ねる。
- 去年の Workshop 資料は旧 TECUM は解散済みなので財産は法人 TECUM に寄贈、その際、販売可能性も見えず、したがって資産換算不可能な資産(印刷資料)は無料で赤坂志塾に引き取りをお願いする。

2 TECUM 叢書の発刊方針

- 現実的な案は、なにか、見つめる必要がある。藤田先生の言う『教科書傍用』『教科書併用』の定義に沿って明確化
- 谷田部君の案は、教科書や市販本の誤謬に焦点があたっていて違いが鮮明だが、少し難しいのが気になる
- 松並君の案は、通常の問題集と同じように見えながら story 性と発展に焦点があたっている
- 私の案は、原稿として最終形となっていない
- 他の参加者の貢献は可能か?

3 8月の研究会の日程、主題

- 8/17(土), 8/18(日) @中大
- 8/23(金), 8/24(土) @早稲田
- 厳しい境界条件は
 - a. 藤田先生が御参加いただけると約束いただいているのは 8/24のみ
 - b. 小林さんも 8/24のみ
 - c. 雲さんは、18日(日)と、23日(金)の午後
- 通常の教員主体の研究会とワークショップの組合せの決定が急務。当初の予定通り、一案は
 - － 8/17 数学教員、数学好きの人のための Workshop (講師: 長岡, 今井, 山浦, et.al.)
 - － 8/18 TECUM 数理教育セミナー (必須の Luncheon には雲さんに午後までの2時間講演をお願いする。) その他の内容は?(講演者: 明治 gr., 松浦, 米谷, et.al.)

- 8/23 「速習『論理学で学ぶ数学』の心」受講対象者：一般市民，特に他，論理と数学の関係の少し深い理解を目指す数学教員，教員志望者，受験生，高校生，長岡(+雲?)が担当
- 8/24 「難関大学のその『対策』についての誤解の氷解を目指したシンポジウム—教育講演，一般講演と討論会」Panelist：藤田宏，小林隆章，長岡亮介，山浦，早稲田からだれか
- 8/24 :以上のシンポジウムとは別に，午後4時から『数学入試に関わる濃密な情報交換会』@早稲田大学

4 参加費用(原則として)

- 研究会は従来通り，日曜日に開催する Luncheon seminar は 500 円
- Workshop は，当日参加者には 10,000 円(学生以下は半額を以下も大原則)

	1日のみ	7,000 円
事前申込者には，教材費を含め	2日のみ	2日で 11,000 円
	3日全部	全体で 14,000 円
- 数学入試に関わる濃密な情報交換は 5,000 円(約3時間)

いずれも領収書発行．中途返金は原則としてしない．修了証を発行